

令和7年度秋のまちづくり懇談会内容

日 時： 令和7年11月29日(土)16:00～

場 所： 共和公民館

出席者： 7人

1開会

2町長挨拶

3懇 談

(1) 栗山町第7次総合計画～後期実施計画策定に向けて～資料①

(2) 主要施策の取組状況について 資料②

(3) 自由懇談

4その他 別添資料

- ・くりやま暮らし応援電子商品券のご案内等・・・商工観光課より
- ・緊急告知FMラジオの企業・事業所配付について・・・総務課長より
- ・町営バス時刻表(説明なし)
- ・基盤整備状況及び地域開発構想図

5閉会

【自由懇談・そのほかの質疑など】

■道路の痛みについて

町 民	要望は提出しているが、令和元年に実施した町道舗装が、400mの内200mがまだなのでぜひお願いしたい。また、リサイクルセンターから共和1号線に向かって200m。これも要望を出しているがお願いしたい。簡易舗装が除雪で飛ばされる。砂利がむき出しになっている。
町 長	確認させていただきたい。

■国の経済対策について

町 民	経済対策で政府がお米券を出すような話があるがどのようなものなのか
町 長	まだ具体的にどのくらいの金額が措置されるかなど詳細が来ていない。物価高騰対策で生活者支援と事業者支援の2本立てで組み立てると押さえている。お米券についても配付するのか、食料品に使えるようなものにするのか詳細がまだ来ていない。本町は、農業地帯ということで都市部と違ってお米券を配った時に効果があるのかどうかというところも検証しなければならない。地域の実情に応じて創意工夫しながらやっていくということになると思うので検討したい。早くても1月の臨時議会で予算措置をして年度内、もしくは4月を超えるようなこともあるかもしれない。

■国の経済対策及びポジポカードについて

町 民	現金で欲しい。年を取ると手続きがどうのこうので面倒くさい。携帯をそんなに使いこなしてないので、今のポジポも使いづらいというか中途半端だと思っている。現金で渡すということにならないのか。
-----	--

町 長	今までの経済対策の中で、例えば農業支援をやった時には、面積によって 20 万円や 10 万円を現金で支援をしたことがあった。生活者支援の方は、今回電子マネーで行ったが、その前は 1 人 5,000 円分の商品券を送っていた。今回、電子マネーという方法をとったが、実際にまだ浸透しきっていないため、そこに今度の経済対策分も電子マネーでということは難しいと感じている。以前にやっていた商品券千円券を例えば 5 枚とか 10 枚とか支給することになろうかと思う。
-----	--